

職業体験

1st



何でも

そうなのですが、

初めての事は

緊張しえすよね。

今回は、若松で初めて受け

入れた中学生の「職業体験」

についてお伝えいたします。

職業体験と言えは

皆さんも、市内の

コンビニなどの

店舗で中学生が

ジャージ女で

いらっいませ〜



ドキドキ

お掃除などを

手伝っている

姿を目にする

機会があるかと

思いますが

いかがでしょうか。

そうです。

授業の一貫として地域の

商業施設や医療機関で

働くことの意味と

大切さ、大変さを

実感する

取り組みを

三郷市では

行っています。

そこで院長は

数年前から



つばひ

かい

わっせ



どうかかして

歯科衛生士の

「芽」を職業体験に

乗じて育てることが

出来ないものかと

東奔西走していったのです。

二年ほど前のある日のこと。

午後の診療の準備を

していると

小島先生が

ニコニコしながら

「うまく行きそーだー」と

言いながら

近寄りてきました。

聞けば市長と教育長に

直談判?に行つたとのこと。



もちろん、行政相手の話ですから、良い意味での

根回しとして、これからの

予防の在るべき姿を

事有ることに耳に

タコが出来るくらい

吹き込んでおいてから

トドメを刺しに

行ったのです。

つまり院長は・・・

歯科衛生士を目指す？

いえ、衛生士についてもっと

知りたいと思う

中学生に

その

素晴らしさを

解かしてもらおう



だけではなく

その他の効果として

市長にこんなことを

言ったらいいのです。

「市長、衛生士が増えれば

三郷は、もっともっと

良くなるはずですよ。」

つまり

いっも若松で

院長を始め

私たちが

言っている

「お口の健康は

全身の健康を

もたらす

だけびなく

幸せな生活をも導く。

効果



全身健康

そこを言及したので。

ららほーとが出来ても、

コストコが出来ても、

イケアが出来ても、

ビバが出来ても、

健康体でなければ

市も市民も

経済的には

赤字状態が続き

幸せな人は、増えません。

もはや、説明する必要も

ないと思えますが

歯周病凸がん

歯周病凸脳梗塞

歯周病凸肺炎

歯周病凸糖尿病

などの様に口腔ケアが





出来ていないと様々な
重大疾患に繋がる事が
証明されています。

つまり、より多くの市民の

歯周病を減らすことが出来て

医療費をやたらと使う

病気が減れば、

国民健康保険は、

安泰になります。

ちなみに、

三郷市の国保は、

表向きは黒字ですが

一般会計からの繰り入れが

もし無ければ...

平成26年度は

法定内も含め

11億円以上の



赤字なのです。

黒字だけど赤字？

ピンと来ないと思いますが

保険税として

皆さんが納付

している額を

上回る金額を

使っているということですよ。

ですから、市内に衛生士が

増え、市内に多くの衛生士が

勤務すれば、市民の口腔内を

守るだけでなく

市民の財産をも

守るようになるのです。

そんな金の卵を職業体験と

同時に育てることが出来れば

素晴らしいと思いませんか？



就職氷河期に強く

どこへ引っ越しても

いつでも人手不足。

しかも、

国家資格。

一見、敷居が

高い様に

見えますが

実は、歯科衛生士は

理系では

ないので

衛生士の受験科目に数学や

物理、化学、生物は

ありません。

必要なのは、

気力、体力、

そして女子力！



患者さんを想う
優しい気持ちと
それを支える
元気な身体です。

さらに忘れては
いけないのが
チームワークです。
マンツーマンで行っている
様に見える歯科医療ですが、
実は、かなりチームワークが
必要とされる仕事なのです。

ドクターを陰で支えるのも
もちろんですが、
クリーニングの際も
常に周囲の
スタッフと
連携を取っているのですよ。



そこに必要になるのは、
コミュニケーションですから
明るく、元気な女性が
必要条件になりますね。
因数分解が苦手でも、
フレミングの
左手の法則が
理解出来なくても
全く心配ないのです。



$$(x+y)^2 = ?$$

今回、職業体験に参加した
中学生には、私達が日頃
行っているパソコンを
使った説明を
患者さんの
ご協力を得て

予防



温かいまじがしに
含まれながら体験してもらい

予防教育の大切さを
実感してもらいました。
今回、職業体験に参加した
彼女たちが、高校を卒業して
歯科衛生士専門学校へ3年間
通って、8年後には再び
若松で逢えるかも。
楽しみですね！

予防

8年後

秋には、推薦の
受験が始まります。
当院からの推薦も
可能ですので
身近に衛生士に
なりたい高校生を
ご存知でしたら
私たちに声をかけて下さいね。
(文：東雲 絵：植竹)

